

「第1回 海辺のあそび勉強会」報告書

■開催日時：2013年6月23日（日）9時30分～15時

■開催場所：本センター施設および葉山町大浜海岸・小磯脇の海岸

■参加者：4名

内訳：幼稚園教諭および関係者 3名

大学生 1名（見学者）

■講師：中尾 薫（おうちえん telacoya921 主宰）

海野 義明（本センター代表理事）

■指導及び事務局(記録含む)：3名

■講座内容：

午前（担当：海野義明）・・・（海辺の）自然体験活動の理念。

幼児を対象とした海辺の自然体験活動の実践（フィールド実習）

【磯の生きもの観察】

午後（担当：中尾薫）・・・ワークショップ①「発想力を鍛えよう」（各自、発表）

ワークショップ②「フィールドから広がるイメージ。実践で役立つ学

びを考えよう」（グループワーク、発表）

海辺の自然体験活動についての意見交換（教本（ラフ案）の改善点含む）

■感想（ふり返り）

○普段、幼児教育に携わるものとして、子どもたちには自然体験活動が必要であると思いつつも、なかなかその環境を作れずにいる。今回の講座を通して、実際にフィールドで何かをする回数は少なくとも、その活動の事前、事後の園内でできることが多々あることが学べた。

○今回作成している教本が出来上がったなら、是非、頂いて参考にしながらできることを考案していきたい。

○今回の講座のように、実践とワークショップの双方の学びができたことが良かった。フィールドでの楽しさは、是非、子どもたちと実践したい。また、園の保育者同志で、今回のワークショップを行うことで、意識を共有する方向を作っていきたいと思う。

教本の完成が楽しみ。

■活動風景



海辺の自然体験活動の理念についての講座風景



海の話と漂着物（海岸の打ち上り物）観察と講義



磯の生物観察実習風景（幼児を対象としたタイドプールでの観察実習）



採集した生物の観察と解説風景



午後の講座風景。ワークショップ①「発想力を鍛えよう！」



ワークショップ②「フィールドから広がるイメージを作ろう」講義と実践